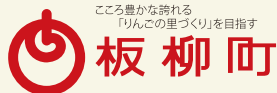


りんごの里の手づくり情報誌 - 広報いたやなぎ

Itayanagi 9

2025.SEP

Vol.780



こころ豊かな誇れる
「りんごの里づくり」を目指す

板柳町

〒038-3692 青森県北津軽郡板柳町板柳字土井239-3 TEL.0172-73-2111 / FAX.0172-73-2120 <https://www.town.itayanagi.aomori.jp> E-mail: ita-koho@town.itayanagi.aomori.jp

●発行/板柳町役場 ●編集/企画財政課企画調整係 ●印刷/有限会社新和印刷

■主な内容

- ・りんご灯まつり2025
- ・第78回市町村対抗青森県民スポーツ大会



力強く、のびのびと

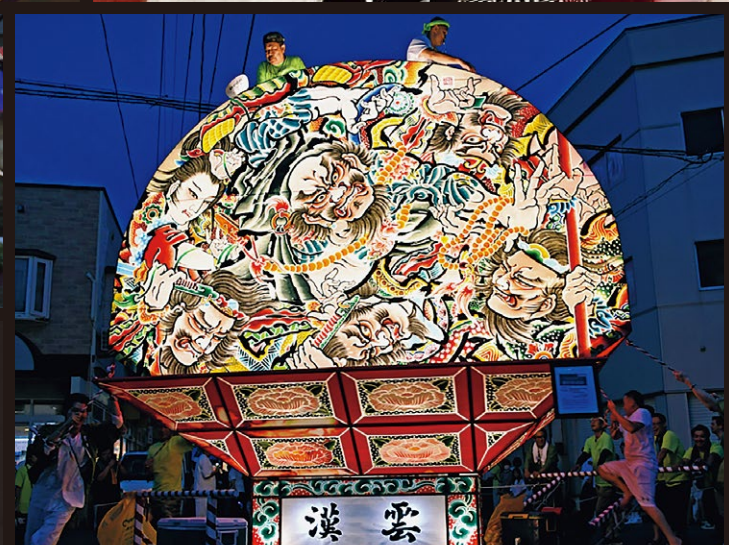
第37回青森県下席書大会



りんご灯まつり 2025

りんごの里の発展と豊作を祈願するりんご灯まつり。今年は8月9、10日に「第40回りんご灯まつり」が、14日には「りんごの里いたやなぎ花火大会」が開催されました。りんご山笠や各種催しなど、熱気に満ちた3日間を写真で振り返ります。





じゃわめぐ 板柳の夏





東北中学校体育大会出場を報告しました



東北中学校体育大会出場する生徒のみなさん

7月31日、板柳中学校の生徒12人が町多目的ホール「あぷる」を訪れ、葛西健人町長に東北中学校体育大会出場を報告し、健闘を誓いました。

葛西町長は大会に出場する生徒たちへ「みなさんを町として誇りに思う。感謝の気持ちを忘れずに、自分の力を最大限発揮して、全国を目指して頑張ってもらいたい」と激励の言葉を贈り、選手一人ひとりからも「自己ベストを更新できるよう頑張る」「上位に入賞できるように力を出し切りたい」など大会への目標や決意の言葉が語られました。

東北中学校体育大会出場者

○剣道

男子個人 阿保 瑠壺さん（3年）
8月4日～5日（岩手県）
東北大会岩手大会へ出場

○体操

女子総合 葛西 夢結さん
（1年・アスリートクラブ所属）
8月4日～5日（福島県）
東北大会福島大会へ出場

○陸上

共通女子走幅跳び	長内 舞彩さん（2年）
共通女子走高跳び	須郷 冨さん（3年）
1年男子100m	横澤 琉雅さん（1年）
共通男子4種競技	山口 繁人さん（3年）
低学年男子4×100mR	
	横澤 琉雅さん（1年）、太田 瑛祐さん（1年）
	安田 紫温さん（2年）、工藤 颯暉さん（2年）
	工藤 悠晟さん（1年）、成田 龍空さん（1年）
	田中 碧音さん（1年）
8月5日～7日（福島県）	
	東北大会福島大会へ出場

東北管区優良防犯団体表彰



板柳地区女性防犯指導隊

長年にわたる地域の防犯活動に尽力してきた功績が認められ、板柳地区女性防犯指導隊（木村玲子隊長）が優良防犯団体として東北管区警察局長と東北防犯協会連絡協議会長の連名により表彰されました。

永年勤続功労者表彰



たなか まさひこ
田中 正彦 さん（仲町・78歳）

長年にわたり板柳町国民健康保険運営協議会委員を務め、国民健康保険事業の推進に貢献されました。その功績が認められ、青森県国民健康保険団体連合会より表彰されました。

第78回市町村対抗青森県民スポーツ大会

東青地域を中心に第78回市町村対抗青森県民スポーツ大会が7月19、20、21、26、27日の5日間にわたって開催され、各競技で白熱した試合が繰り広げられました。競技別総合では、ウエイトリフティング、ソフトテニス、水泳、相撲、ソフトボールの5種目で優勝を果たしたほか、卓球が第3位の好成績をおさめ、町村の部で総合第3位となりました。町のために頑張ってくれた選手のみなさん、ありがとうございました！



ソフトテニスに出場した選手のみなさん



水泳に出場した選手のみなさん

町村の部 総合 第3位 (103.25点)

種目別	競技別総合	
	ウエイトリフティング	第1位 (15連覇)
	ソフトテニス	第1位 (4連覇)
	水泳	第1位
	相撲	第1位
	ソフトボール	第1位
	卓球	第3位
	男子水泳	第1位
	女子水泳	第1位
	男子ソフトボール	第1位
	女子ソフトボール	第3位
	女子バレーボール	第3位
	女子陸上	第3位

第37回青森県下席書大会

青森県下席書大会が8月6日、町多目的ホール「あぷる」で開かれ、県内の小学校、中学校、高校生のあわせて約90人が参加しました。



上位入賞者紹介(敬称略)

【板柳町長賞】

千葉 紬生	板柳南小学校(小学一年)
千葉 愛里	岩木会(小学二年)
安田 春果	桜風書道教室(小学三年)
諏訪 琉生	板柳南小学校(小学四年)
千葉実結里	岩木会(小学五年)
野呂 瞬翔	板柳南小学校(小学六年)
千葉 光莉	板柳中学校(中学一年)
小田桐結衣	板柳中学校(中学二年)
山田陽生利	桜風書道教室(中学三年)
田澤 乙華	弘前実業高校(高校一年)
津嶋 咲奈	弘前実業高校(高校二年)
今 風佳	神山書道教室(高校三年)

【板柳町議会議長賞】

富士 芽実	桜風書道教室(小学一年)
棚内ひより	弘前実業高校(高校三年)

【板柳町文化振興協議会会長賞】

齊藤 友里	桜風書道教室(小学三年)
三上 瑚夏	岩木会(小学四年)

【板柳ロータリークラブ会長賞】

宮崎 栞名	板柳南小学校(小学二年)
對馬 梨心	桜風書道教室(小学四年)

【いたやなぎ桔梗会会長賞】

赤石 恩	桜風書道教室(小学五年)
楠美 芽彩	桜風書道教室(小学六年)

特設行政相談所を開設します

9月から10月までの2か月間は『行政相談月間』です。
この月間中に、次のとおり『特設行政相談所』を開
設します。

町民のみなさまが、毎日の暮らしの中で、役場の仕
事（例えば、道路・河川、年金、医療保険、老人福祉、
窓口サービスなど）について、苦情や意見・要望など
があるときには、お気軽にご相談ください。

なお、相談は無料で、秘密は厳守します。

【日時】10月24日（金）10:00～12:00

【場所】福祉センター2階 農業委員会会議室

【相談担当】行政相談委員

【問い合わせ先】総務課 行政係 ☎73-2111（内線 209）

総務省行政相談センターきくみ青森
（青森市新町2-4-25 青森合同庁舎4階）

☎0570-090110



祝 100歳おめでとうございます



きたばけ 北畠 ミキ さん（滝井）

8月24日に100歳の誕生日を迎えられ
た北畠さんを葛西健人町長が訪問しまし
た。顕彰状と祝金、花束が北畠さんへ贈
られました。

令和7年度板柳町総合防災訓練の実施について

町では、町民の防災意識の高揚と防災関係機関の災
害対策の充実強化を図るため、大規模な地震の発生を
想定した総合防災訓練を実施します。

当日は、防災について「見て」「体験して」「学べる」
防災フェアも開催しておりますので、ぜひ会場までお
越しください。

【訓練日時】9月28日（日）9:00～12:00

【訓練場所】板柳町多目的ホール「あぷる」

【主な訓練の概要】

①情報収集伝達共有訓練

内容：県防災ヘリコプター「しらかみ」による上空
偵察、陸上自衛隊のバイク隊による地上偵察
を行い被害状況の情報共有訓練を行います。

②災害対策本部設置運営訓練

内容：災害対策本部を設置し、各部による被害状況
および対応状況の報告、本部長からの対応指
示などの訓練を行います。

③火災防ぎょ訓練・応急救護所設置運営訓練

内容：余震により火災が発生。消防による消火活動、
建物内に取り残された人の救出や医療関係者
による応急救護訓練を行います。



④避難所開設・避難・避難誘導訓練

内容：避難所の設置運営や避難者
の受入訓練などを行います。

【防災フェア（10:00～12:30）】

内容：災害時に使用する車両等の展示、煙体験ハウス
による火災時の煙体験、模擬消火器を使用した
消火体験、炊き出しカレーや備蓄用長期保存食
の試食体験を行います。

【参加機関、参加者数】

参加機関15機関、参加者数300人
（国・県・町のほか、警察、消防、自衛隊、
板柳中央地区コミュニティ連絡協議会、
町老人クラブ連合会、町社会福祉協議会、
町赤十字奉仕団など）

【その他】

- ・一般来場者向け駐車場は板柳中央病院となります。
なお、駐車場には限りがありますので、ご了承ください。
- ・訓練ではヘリコプターの飛行音やサイレン音などが生
じます。ご理解・ご協力をお願いします。

※詳しくは、総務課 消防防災係まで

☎73-2111（内線 207・208）



■有料広告

渡部胃腸科内科

内科・小児科・呼吸器内科
循環器内科・消化器内科
入院設備あり

板柳町大字福野田字実田 72-13
電話番号 0172（73）2217（代）

送迎バス

月・水・金 午前 五林平、牡丹森、柏木、狐森
火・木・土 午後 五幾形、野中、小幡 方面

火・木・土 午前 深味、大俵、高増、夕顔閑
月・水・金 午後 常海橋、館野越 方面

※ 内視鏡検査、超音波検査、健康診断も行っております。また、送迎バスも運行しておりますのでご利用下さい。
詳しくは当院へお気軽に問い合わせ下さい。

診療時間

月曜日～金曜日 午前8時～午後7時

土曜日 午前8時～午後5時

日曜、祝日は 午前中診療しております。

診療の予約も受付しております。

携帯・一般電話から当院へ直接電話して受付する方法

渡部胃腸科内科 0172-73-2217

パソコン・携帯WEB受付方法

予約専用WEBページ

<https://watanobe.atat.jp/>

専用URL 右記QRコードからアクセス！

携帯・一般電話での受付方法

予約専用電話番号 18603-3599-6838



みんなで守ろう 大切な「いのち」

9月10日～9月16日は自殺予防週間です

自殺対策基本法では、9月10日から16日までを「自殺予防週間」と定め、国、地方公共団体、関係団体等が連携して「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」に向けて、相談事業および啓発活動を実施しています。



みんなで取り組もう 「いのち支えるゲートキーパー」

「ゲートキーパー」とは、自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応を図ることができる人のことで、言わば「命の門番」です。



こんな不調や悩みを感じたら 相談してください



- 眠れない
- 怒りやすくなった
- 口数が減った
- 食欲がない
- 不安に感じる
- ひきこもりがち

ゲートキーパーの役割とは

気づき

家族や仲間の変化に気づいて、声をかける



傾聴

本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける



つなぎ

早めに専門家に相談するよう促す



見守り

温かく寄り添いながら、じっくりと見守る



相談機関があります【板柳町こころの健康相談】

司法書士や保健師が悩みや相談をお受けします。

秘密は厳守されますので、一人で悩まずお気軽にご相談ください。(要予約)

【相談例】相続関係、借金・離婚トラブル、人間関係、ひきこもり、健康問題、経済困窮など

【相談日】月1回

・令和7年10月6日(月)	・令和8年1月16日(金)
・令和7年11月7日(金)	・令和8年2月6日(金)
・令和7年12月8日(月)	・令和8年3月9日(月)



※その他、保健師による相談を設けており、随時受け付けています。

板柳町健康推進課まで ☎73-2111 (内線185・186)

こころの相談窓口ネットワーク相談先一覧

青森県健康医療福祉部 障がい福祉課より発行 (一部抜粋)

悩みがある方・困っている方へ、あなたをサポートするためのさまざまな取り組みがあります。

もしも、あなたが悩みや不安を抱えて困っているときには、気軽に相談できる場所があります。相談方法もいろいろなものがあるので、ご希望の窓口を選んで話してみませんか？

相談窓口	電話番号等	受付時間等	無料通話
よりそいホットライン	☎0120-279-338 (フリーダイヤルつなぐさえる)	毎日 24時間	○
NPO法人 あおもりのいのちの電話相談	☎0172-33-7830	毎日 12:00～21:00	
24時間子供SOSダイヤル	☎0120-0-78310 (★) ☎017-734-9188	毎日 24時間	★のみ 通話無料

厚生労働省のウェブサイト「まもろうよこころ」では、電話やSNSの相談窓口などの情報をわかりやすく紹介しています。<https://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/>



あんしんあんぜん

消防 だより



問い合わせ先

弘前地区消防事務組合
板柳消防署

☎0172-73-2339

9月1日は防災の日！

防災の日とは、大正12年（1923年）9月1日に発生した関東大震災に伴い、制定されたものです。毎年9月1日を含む8月30日から9月5日まで防災週間となっており全国各地では、防災に関する講習会や防災訓練が行われています。

日本は台風、洪水、地震等の自然災害が多い国です。そして、災害はいつ発生するのかわかりません。住宅用火災警報器を設置する、家具の転倒防止、災害用品の備蓄等の家庭でできる防災を実施していきましょう。

また、大きな災害が発生したときの避難場所を覚えておき、万が一のために、備えておきましょう。

この機に町民のみなさんも防災に関する知識をつける、家庭や地域を守る等の自衛意識を持ち、災害に強い板柳町にしましょう。



!!消費生活注意報!!

怪しい通販サイトにご注意

事例

- 市場で希少な商品が購入可能
- 米やブランド品が不自然に安い
- サイト内の日本語表記が不自然
- 支払い方法が限定されている
- 振込先の銀行口座が個人名義
- キャンセル、返品、返金ルールの記載がない
- 事業者の名称、住所、電話番号が明記されていない
- 事業者情報をインターネット検索で調べると、無関係の事業者情報など、嘘の情報が記載されている
- 問い合わせ先のメールアドレスがフリーメール
- 問い合わせ先の電話番号が通じない

【アドバイス】

- ブランド品や入手困難な米などが安く買えるなど、通販サイトを見て注文し代金を支払ったのに商品が届かないなどの相談が寄せられています。少しでも怪しいと感じたら利用はやめましょう。
- 被害にあった場合は、すぐにクレジットカード会社や振込先銀行に相談しましょう。併せて最寄りの警察に被害を届け出ましょう。
- 不安なときはお住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください（消費者ホットライン188）。
- 海外事業者とのトラブルについては国民生活センター越境消費者センターでも相談を受け付けています。被害の相談は警察でもできます（警察相談専用電話「#9110」）。

【問い合わせ先】・消費者ホットライン ☎(局番なし) 188

・弘前市市民生活センター ☎34-3179

受付：(火～日) 8:30～17:00 ※月曜休み

・商工観光課(町ふるさとセンター内) ☎55-8033

受付：(平日) 8:15～17:00 ※土日・祝日休み



■有料広告



「選んでよかった」を実感してください。

青森県認定地方卸売市場



株式会社 津軽りんご市場



青森県立図書館・防災教育センターへ見学に行ってきました！

◆第4回講座 7月31日（木） 板柳町こども司書受講生

「令和7年度こども司書養成講座」第4回講座で受講生4人が青森県立図書館と防災教育センターの見学をしてきました。

午前の青森県立図書館見学では、書庫に保存されている古い新聞を見たり、自動で開閉する書架（本棚）の間に入り、書架の構造や工夫について聞くなど、普段立ち入ることのできない場所で貴重な体験をしました。

児童閲覧室では、一般のお客さんと一緒に図書館司書による絵本の読み聞かせを聞きました。読み聞かせ中には司書からの問いかけに元気に手を挙げて答える姿も見られました。併設する近代文学館も見学し、職員の案内のもと、青森県出身の著名人や板柳町との関わりについて学んだり、特別展を鑑賞して文学について深く知ることができました。

午後は青森県消防学校内にある防災教育センターへ行きました。防災についての動画を鑑賞後、防災グッズの説明、煙避難など、災害が起こったときにどのような備えと行動が必要かを学びました。また、地震体験では、震度7の大きな揺れに驚きながらも、地震の威力を身をもって体験しました。見て、聞いて、体験して、受講生たちにとって楽しい夏休みの一日になったようです。



【防災教育センターにて】



【青森県立図書館にて】

★★ 図書館今月のオススメ本 ★★



**元刑事が国民全員に伝えたい
シン・防犯対策図鑑**
著：秋山 博康

31年間、凶悪犯罪の最前線で捜査を担当した、元・徳島県警捜査一課警部、通称「リーゼント刑事」秋山博康が国民全員に知ってほしい大人も子どもも知っておくべき「令和版の防犯マニュアル」が誕生しました。



やなせたかし物語
なんのために生まれてなにをして生きるのか
著：やなせスタジオ

アンパンマンの作者、やなせたかし。その人生は、明るく楽しいことばかりではありませんでした。なんのために生まれてなにをして生きるのか。それを問いつづけてきた、やなせたかしの物語。



パパパイアから人生
著：夏井 いつき

大人気番組『プレバト!!』でお馴染みの俳人・夏井いつきさんが綴った、愉快痛快にして心に沁みる最新エッセイ集！アタシャ、人生どんだけ転び続けてきたんや。日々旅にして旅を栖とする俳人が、目まぐるしい日常の喜びと悲しみ、驚きを俳句と共に綴った一冊。

♡ えほんでえがお ♡



「3さいおめでとうブック」事業で絵本をプレゼントされた親子の皆さんにインタビュー
令和7年度贈呈絵本…だるまちゃんとてんぐちゃん

しもやま あすか ちひろ
下山 飛翔くん、母・千尋さん（川端町）

- ♡飛翔くんの性格は？
好奇心旺盛
- ♡絵本はどうでしたか？
だるまさんのおはなが伸びるところがお気に入り
- ♡好きな遊びは？
おえかきやブロック遊び
- ♡飛翔くんの将来の夢は？
ウルトラマンになりたい！

※詳しくは生涯学習課まで（町多目的ホール「あぶる」内） ☎ 72-1800

町政情報

調整給付金（不足額給付）について

町では、令和6年分所得税・定額減税の実績額等が確定し、本来給付すべき所要額と令和6年度調整給付額との間で差額が生じた方へ調整給付金（不足額給付分）に関するお知らせを8月上旬から順次送付しております。

送付された「支給確認書」と「申請書」は、必要事項を記入の上、本人確認書類（運転免許証・マイナンバーカードの表面・健康保険証など）の写し、受取口座の金融機関・支店・口座番号・口座名義（カナ）を確認できる通帳またはキャッシュカードの写しとともに提出が必要です。



【提出期限】令和7年10月31日必着

また、要件を満たしていると見込まれるが「支給確認書」等が届かない方は、下記までご連絡くださるようお願いいたします。

※詳しくは、**税務会計課 税務係**まで

☎73-2111(内線121・122)

家屋の新築・増改築および 取壊しをしたときは届け出を

家屋の固定資産税は、毎年1月1日現在で建っている家屋に課税されます。令和7年中に家屋（住宅、店舗、倉庫、車庫など）の新築・増築・改築・取壊しをされた方は、床面積の大小に関わらず年内に税務会計課資産税係まで届け出をお願いします。

【新築・増築・改築をした場合】

家屋の新築・増築・改築をされた場合は、新たに固定資産税が課税されます。固定資産税の算定の基礎となる評価額を算出するために家屋調査が必要になりますので、完成後まだ評価を受けていない方、年内に完成予定の方は、お早めに届け出をしてください。



【取壊しをした場合】

家屋の一部または全部を取壊した場合は、届け出をお願いします。取壊された家屋について、担当が現場の確認をさせていただきます。取壊した家屋は翌年度から固定資産税が課税されなくなりますが、届け出がないと翌年度も課税の対象となることがありますので、お早めに届け出をしてください。大雪により損壊した家屋を取壊した場合も、届け出が必要です。

すでに法務局で登記手続きをされた方は、届け出は不要ですが、建物滅失登記が年内中にできない場合は届け出が必要です。

※詳しくは、**税務会計課 資産税係**まで

☎73-2111(内線123)

後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

1 保険料は納期限内に納めましょう

保険料の納付にお困りの方は窓口へご相談ください。災害により住宅等に著しく損害を受けたり、世帯主の収入が著しく減少した場合など、保険料の減免が認められることがあります。

【問い合わせ先】健康推進課 国保医療係

☎73-2111(内線183)



2 かかりつけ医・かかりつけ薬局を持ち、 お薬手帳は1冊にまとめましょう

いつも診察してもらう「かかりつけ医」があると、体質や持病を理解した上で助言をしてもらえたり、必要に応じて専門の医療機関を紹介してもらえたりするので安心です。

また、普段から何でも相談できる「かかりつけ薬局」があると、複数の医療機関の処方を確認して、飲み合わせが悪くないかをチェックしてもらえます。

複数の「お薬手帳」を持っている場合は、薬局で1冊にまとめてもらいましょう。

3 2割負担の配慮措置制度の終了と 高額療養費制度の上限額変更のお知らせ

2割負担の配慮措置制度は、令和7年9月30日をもって終了します。これに伴い、高額療養費制度における2割負担の方については、令和7年10月1日からの外来診療の自己負担限度額が、18,000円に変更となります。一部の方は、医療費の自己負担額がこれまでより高額になる場合がございますが、あらかじめご了承ください。

また、制度改正事項全般に関する問い合わせについては、下記までお問い合わせください。

【フリーダイヤル】☎0120-117-571

【受付期間】 令和7年7月1日～令和8年3月31日

【受付時間】 9:00～18:00（日・祝・年末年始を除く）

※詳しくは、**健康推進課 国保医療係**まで

☎73-2111(内線183)

青森県後期高齢者医療広域連合

☎017-721-3821

町の歴史を綴った「**板柳町史**」は、役場1階の税務会計課 出納係窓口にて好評販売中です。

【販売価格】 3,500円（税込）

問 企画財政課 企画調整係 ☎73-2111(内線222)

下水道使用にあたってのお願い

下水道は、家庭から出る汚水をそのまま流せる便利な施設ですが、何でも流していいというわけではありません。



下水道施設は多くの方が利用する公共性の高い施設ですので、ルールを守って正しく使用しましょう。

【水に溶けないものは下水に流さないで！】

紙おむつ、生理用品、布類、ビニール片など水に溶けないものは排水管や下水道管の詰まりやポンプ場の故障の原因となるため、下水に流さないようにしましょう。

【油やゴミなどの異物を下水に流さないで！】

油や生ゴミを台所の排水口に流すと、悪臭を発生させたり排水管を詰まらせたりします。

油はリサイクルし、生ゴミは水気を切って燃えるゴミとして処理してください。

【水洗トイレ用の紙を使用しましょう】

水洗トイレには、必ず水に溶けるトイレットペーパーを使用し、水に溶けないティッシュペーパーを流さないようにしましょう。

【ガソリンやシンナーなどを流さないで！】

ガソリンやシンナーなど揮発性の高い危険物やその他の化学薬品は排水管を損傷する恐れがあり、爆発を起こす危険性もありますので、絶対に流さないようにしましょう。

※詳しくは、上下水道課 業務管理係まで

☎79-1057

りんごの里いたやなぎ創生事業補助金

住民のみなさんによる地域活動を支援します。活動費補助のほか、みなさんの自主性を尊重しながら、必要に応じて町でも活動をサポートします。



【補助対象となる活動】

未来につなげる産業づくり活動・健康で子どもを育むまちづくり活動・住みたいと思えるまちづくり活動（営利を目的とする活動や町から他の補助金を受けている活動は対象外）

【補助額】

補助期間は4年以内。補助対象活動経費の3分の2以内で、50万円を上限額とし、各年度の交付上限額は30万円とします。

【申込期間】11月28日（金）まで

※詳しくは、企画財政課 企画調整係まで

☎73-2111（内線 222）

母子父子寡婦福祉資金の予約貸付について

青森県では、母子・父子・寡婦家庭の方に対する母子父子寡婦福祉資金の貸付を行っており、令和8年度に進学予定の児童を扶養しているひとり親家庭等の父母等に対する就学支度資金、修学資金、修業資金の予約貸付を下記日程により受付します。

貸付限度額や申請手続き等、詳細については、介護福祉課子ども支援係までお問い合わせください。

【申請受付期間】令和7年12月10日（水）まで

【申込先】中南福祉事務所 福祉調整課

※貸付を希望する方は「事前相談」が必要です。

【その他】

- ・青森県育英奨学会や日本学生支援機構等の貸付を受けられる方は対象外となる場合があります。
- ・申請に際しては、連帯保証人が必要です。

※詳しくは、介護福祉課 子ども支援係まで

☎73-2111（内線 115）

【事前予約制】マイナンバーカード申請

休日・延長窓口を開設し、マイナンバーカードの申請や交付を行っていますので、事前にお申込みください。「出張申請」も引き続き予約受付中！

【開設日】○毎週水曜日 17:00～19:00

○毎月第2土曜日と日曜日 9:00～16:00

10月11日（土）・12日（日）

11月8日（土）・9日（日）

12月13日（土）・14日（日）



なお、毎週水曜日の18:00までは、住民票・戸籍等の交付申請も受付していますのでご利用ください（異動の受付はできませんのでご注意ください）。

※詳しくは、町民生活課 町民年金係まで

☎73-2111（内線 102・103）

フリガナのルールができます

戸籍法の改正（令和7年5月26日施行）により、戸籍に氏名のフリガナを記載する制度が始まりました。当町では、8月下旬に確認のはがきを住民登録地に発送しましたが、正しいフリガナの場合は、届け出の必要はありません。

【問い合わせ先】☎0570-05-0310

（専用コールセンター・ナビダイヤル）



正しいフリガナが通知された場合は、届出をしなくても戸籍に記載されるから安心!!



法務省
MINISTRY OF JUSTICE

フリガナのルールができます
詳しくはこちら↓

【詐欺にご注意ください】
フリガナの届出に手数料はかかりません。
届出をしなくても罰則はありません。

津軽地域障害者就職面接会のご案内

弘前公共職業安定所では、障害をお持ちの方を対象とした障害者就職面接会を開催します。

参加を希望される方は事前にお申込みができますので、弘前公共職業安定所までお問い合わせください。

【日時】10月22日(水) 13:00～15:30

10月23日(木) 13:00～15:30

※両日 12:30 受付開始

【場所】弘前市民文化交流館 ホール

【問い合わせ先】弘前公共職業安定所 専門援助部門
☎38-8609 (45#)



訓練見学説明会の参加者募集について

ポリテクセンター青森は、ものづくり業界で就職を目指す職業訓練施設です。参加料は無料ですので、ぜひ訓練見学説明会にお越しください。

【日時】9月18日(木) 13:00～16:00 (受付 13:00～)

【定員】各回20名程度 【場所】ポリテクセンター青森

【対象】住宅、電気、機械業界の就職に興味のある方

【申込】前日までにネットまたは電話でご予約ください。

【問い合わせ先】ポリテクセンター青森 ☎017-722-1771

レザークラフト体験 — 参加者募集 —

津軽広域連合では、圏域のみなさんを対象に体験教室を開催します。ご応募お待ちしております！

【日時】10月29日(水) 10:00～11:30

【場所】スポカルイン黒石 大会議室 (現地集合・解散)

【体験内容】レザー作品の製作体験 (刻印、手縫い等)
好きな色の革や刻印を選んでポーチを1つ作ることができます。

【講師】Leather Hearts 堀川 拓郎さん

【募集人数】20人 【参加費】1人2,000円

【参加対象】弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村にお住まいの方

【応募方法】メールに、①住所 (市町村名)、②参加者氏名 (ふりがな)、③年齢、④電話番号を記入してお申込みください。※1回の応募で2人まで申込み可

【申込期限】10月6日(月)

※応募者多数の場合は抽選を行い、結果を当選者のみへ10月15日(水)にメールにて通知します。2人で申込みの場合は、代表者へ通知します。

【問い合わせ・申込先】

津軽広域連合 レザークラフト体験教室係

☎31-1201 メール: rengou@tsugarukoiki.jp



5年に一度、全員参加の統計調査
国勢調査2025

調査期日 **10.1水**

⚠ 国勢調査をよそおった詐欺(さぎ)や不審な調査にご注意ください。

<https://www.kokusei2025.go.jp/>

国勢調査2025

検索



総務省統計局・都道府県・市区町村

■有料広告



家族葬ホール

いのり

板柳博報社

故人様とごゆっくりお過ごし
頂ける安置室を2部屋ご用意
しております。

所在地 板柳町大字板柳字土井312 (仲町)
(株)板柳家具センター跡地

お問い合わせは、板柳博報社まで ☎0172-73-5909

プロが教えるかんたん楽しい 秋のエコクッキング教室 参加者募集！

「秋は色とりどりの季節、食卓にも！」をテーマにエコな料理を作ってみませんか。参加料は無料です。

【日時】10月11日（土）9:30～12:00

（調理・試食・片付けを含みます。）

【場所】弘前地区環境整備センター プラザ棟

【定員】10人（小学生以上）



※小学生1人につき保護者1人の同伴が必要です。

※保護者同伴の場合、2人1組で1食分調理していただきます。

【メニュー】菊のすまし汁・スペアリブのんにく煮・もみじごはん・あずきかん・さつま芋のオレンジきんとん

【持ち物】エプロン・ふきん・三角巾・大皿（直径25cm程度）・お米0.5合・マグカップ・お箸・スプーン

【申込方法】9月19日（金）までに電話またはメール（教室名・氏名（ふりがな）・年齢・住所・電話番号を記入）でお申し込みください。2人まで応募できます。

※応募多数の場合は抽選で決定し、9月26日（金）までに応募者全員に結果を通知します。詳細はプラザ棟ホームページをご覧ください。

第12回ピアノミニコンサート in プラザ棟を開催いたします！

リユースピアノの連弾ハーモニーに耳を傾けてみませんか。

【日時】9月28日（日）15:00～16:00

【場所】弘前地区環境整備センタープラザ棟

【演奏】ピアノデュオグループ

Piece Harmony

【入場料】無料 ※事前申込は不要

【演奏曲】懐かしの曲やミュージカル曲など
心に残るメロディ全14曲

※詳細はプラザ棟ホームページ
をご覧ください。



【問い合わせ・申込先】

弘前地区環境整備センタープラザ棟

☎36-3388（受付時間は9:00～16:00）

メール：plaza-ebarahirosaki@ebara.com

戸籍 ガイド

（7月届出分）・（敬称略）

おめでた

北畠 羽宮（将平） 滝井
小杉 エナ 依楠（智椰） 文京町
吉村 リヤ 利優（友希） 掛落林
中畑 ニカ 二珈（圭二） 田中錦町

おくやみ

樋口 英子（94） 田中錦町
安田 邦雄（85） 実町
石澤 哲美（75） 大俵
三上うめ子（84） 栄町B
楠美 洋（86） 三千石
藤田 八郎（90） 高増
石澤 義衛（92） 大俵
會津 忠（82） 博労町
安田 勝則（90） 高増
白鳥 フサ（101） 三千石
下山 はな（95） 栄町B

おいわい

（大谷 心 五林平
澁谷 春花 鱈ヶ沢町



板柳町の人口

7月末現在（ ）は先月比

総人口 12,028人（-6）

男 5,527人（-8）

女 6,501人（+2）

世帯数 5,380世帯（+2）

■有料広告

たけだ歯科医院

TAKEDA DENTAL CLINIC

院長：武田 信洋

副院長：武田 仁美

海童神社隣り

受付時間

月曜～金曜 午前9:00～午後12:30

午後2:30～午後5:30

土 曜 日 午前9:00～午後12:30

休 診 日 日曜・祝日

歯科一般・小児歯科

口腔外科・矯正歯科

〒038-3662 板柳町大字板柳字土井 361-2

お問合せ ☎ 0172-72-0404

ハロウィンジャンボ5億円

（1等3億円・前後賞各1億円合わせて）

ハロウィンジャンボミニ5千万円

（1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて）

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。



クーちゃん

各1枚 300円
9月19日（金）2種類同時発売！

発売期間 9/19（金）～10/19（日）

公益財団法人青森県市町村振興協会

いたやなぎの 昔っこ



45

編：いたやなぎ昔っこの会

「いたやなぎ昔っこの会」がつくった話っこをぜひ、声に出して読んでみてください。

♪ みんなで歌いましょう♪

「幸せなら手をたたこう」(昭和 34 年作)

幸せなら手をたたこう 幸せなら手をたたこう
幸せなら態度でしめそうよ
ほらみんなで手をたたこう

「カツカツと靴音を残して」

1935年の夏、メゴイ(可愛い)オナゴワラシコ(女の子)生まれだ。瑠璃子って名前をつけられて、みんなにメゴガラレデ(可愛がられて)暮らしていだ。シタバテ(だけど)、その頃、瑠璃子の国は、戦争の話でいっぱいであつた。

小学一年生サ(に)なったワラハンド(子どもたち)が字を覚えて一番先に書いたのは、兵隊さんに手紙を書くことだつた。「兵隊さんお元気ですか、頑張ってください」の激励文を先生の指導で毎日のように書いた。ある日、職員室に手紙コ(用紙)取りに行ったケヤ(ら)、先生がベロット(突然)「今日から書かなくていいハンデ(から)」と喋ったんず。瑠璃子は、兵隊さんを励ましたいと張り切っていて、「ナシテ(どうして)?」と聞いたケヤ、「兵隊さんが玉砕したハンデ」って先生が言った。「玉砕って何?」って聞く瑠璃子。「兵隊さん、みんな死んでしまったの」と言った先生の言葉が瑠璃子の心サ突き刺さって、職員室でデッタラダ(大きな)声でワーワーど泣いたんだ。

また、ある日、ワゲ(若い)兵隊さんのイトマガ(ひととき)の安らぎのために町の人(の)の家サ、兵隊さん4~5人ずつ、一泊した。バゲ(夜)には、家サあるもの全部出して歓待した。手伝いサ来ていだ近所のオガサマ(おばさん)が瑠璃子にコッソラド(こっそりと)「この兵隊さん(は)は、二度と家サ戻れないでござ行ぐんだ」って言った。瑠璃子はその言葉の意味バ、ダイ(誰)サも聞くことできネガッタ(なかった)。まだ暗い朝方、カツカツど規則正しい靴音バ残して、兵隊さんは行ってしまった。瑠璃子はただ、ただ悲しかった。

1945年7月のあるバゲ、アゲ(赤い)テール

ランプバ点滅させて、デッタラダ音で青森サ向かう爆撃機B29の姿があつた。花火に見えだのは空襲であつた。瑠璃子は、はっきりミデ(見たい)と防空壕から出ようとしたケヤ、近所のオドサマ(おじさん)サ、B29サ撃たれるハンデ、デハルナ(出るな)って叱られた。

8月15日、この日はタイシタヌガイ(とても暑い)日であつた。先生だちが「大事な放送があるから」と、ワラハンドは校庭サ集められた。「偉い人の言葉ダハンデ(だから)」と、土の上サ正座させられたんず。デッタラダラジオから音が流れたバッテ、電波の調子イグネクテ(悪くて)、雑音バリ(ばかり)で意味がわからネガッタ(なかった)。先生の「解散」という言葉で瑠璃子はウヌウヌド(急いで)家サ帰ったケヤ、みんな泣いていた。ようやく瑠璃子は終戦だと聞かされた。

戦争が終わってからもタンダデネガッタ(大変だった)。瑠璃子の父(ちや)、前の戦争で足に銃弾を受け病んでいた。それでも、家族のため、食料調達サ苦労していた。

数ヶ月経った頃、頬と首と腕サ、デッタラダ火傷あるオナゴワラシコが転校してきた。心ネ(ない)言葉バ言うワラシ(子ども)もいた。ソッタ(そんな)とき、マナグ(目)サ涙バ滲ませで、じっと睨みつけていたオナゴワラシコ、学校サ、コネグ(来なく)なった。その後、瑠璃子は原子爆弾の惨禍を知った。大人サなってから、投下された場所サも行ってみた。彼女サ逢いテエナア(たいなあ)といつも思う瑠璃子だつた。

戦争はマイネ(だめだ)。

とっちばれ(おしまい)



- 暗闇を突き抜け来たる立佞武多 笹森 泉
- 明け早し目覚し時計の刻む音 田中 空水
- 風の道つくる打ち水日暮れどき 坂本伊句子
- 幸せや酒を片手にねぶた見る 三戸 武
- 緑風に頬をなでられ一句詠む 会津 はな

板柳俳句会

おまわりさん 安全情報

秋の全国交通安全運動について

1. 期間

【運動期間】 9月21日（日）～9月30日（火）

【交通事故死ゼロを目指す日】 9月30日（火）

2. 運動の重点

- ①歩行者は反射材や明るい目立つ色の服装を着用し、交通ルールを守りましょう。
- ②ながらスマホや飲酒運転はしないようにするとともに、夕暮れ時には早めのライト点灯やハイビームを活用し事故を防止しましょう。
- ③自転車や特定小型原動機付自転車を利用するときはヘルメットを着用し、交通ルールを守りましょう。

○みなさんは「ハンド&サンクス」をご存じですか？ハンド&サンクスとは、渡る合図とありがとうございます。横断歩道を渡る際は、手を上げる・差し出すなどして運転者に対し横断する意思を伝え、横断した後は会釈をするなどして感謝の気持ちを伝えましょう。

警察安全相談電話（相談・意見・要望） #9110

性犯罪被害相談電話 #8103

弘前警察署電話 ☎32-0111

弘前警察署板柳交番電話 ☎73-3151

弘前警察署ホームページ

弘前警察署 検索



板柳町の交通事故概要（R7.1.1～7.31現在）

物件事故数	118 件
人身事故数	5 件

10月・11月の祝日

スポーツの日 10月13日

文化の日 11月3日

勤労感謝の日 11月23日



祝日には国旗を掲げましょう

姉妹都市・ヤキマ市の植物園理事者が来町しました



7月28日、姉妹都市提携を結ぶアメリカ合衆国ワシントン州ヤキマ市から植物園理事者のみなさんが板柳町を訪れました。当日は葛西健人町長や関係団体による歓迎会が開かれ、親睦を深めました。

町廃棄物減量等推進審議会 葛西町長に答申書を提出

町では、一般廃棄物処理の基本的事項や指針を定めるものとして、令和7年度から令和16年度までを計画期間とした「板柳町一般廃棄物処理基本計画」および「令和7年度一般廃棄物処理実施計画」の策定作業を進めています。7月8日、葛西健人町長から板柳町廃棄物減量等推進審議会（三戸武会長）に諮問が行われました。7月28日、その結果を答申書としてまとめたものを同審議会の三戸会長から葛西町長に答申書が提出されました。今後、町では答申書の内容をもとに計画の策定を進めていきます。



2025柏木夏まつり

8月16日、柏木町内会（阿部剛会長）主催「2025 柏木夏まつり」が柏木会館で開かれました。訪れた人々は、露店での買い物や、津軽弁ロックシンガー・畠山智行さんのステージライブを楽しみました。

第26回仮装盆踊り大会

8月18日、株式会社津軽りんご市場（八木橋宏弥代表取締役社長）で「第26回仮装盆踊り大会」が開催され、華やかでユニークな仮装をした出場者がどだればち踊りを披露し、観客を楽しませました。



戦没者追悼式



8月20日、令和7年度板柳町戦没者追悼式が老人憩いの家で行われました。参列者は、故人に献花し、冥福と恒久平和を祈りました。



新たに地域おこし協力隊が着任

地域おこし協力隊辞令交付式

8月1日、新たな板柳町地域おこし協力隊として活動する矢崎大我さんへの辞令交付が役場で行われました。矢崎さんは、これまで首都圏で商社に勤務していましたが、農業に興味を持ち、好物のりんごに携わる仕事がしたいと考え、当町の協力隊に応募したとのことです。葛西健人町長は「積極的に学び、消費者に喜ばれるりんごを作ってほしい」と話し、新たな隊員の活躍に期待していました。任期は令和10年7月31日までの3年間で、りんご生産者から指導を受けながら、栽培技術などを学びます。

本年産りんご、堅調な滑り出し

株式会社津軽りんご市場開市

8月2日、令和7年産りんごの開市が株式会社津軽りんご市場（八木橋宏弥代表取締役社長）で行われ、買参人や生産者たち約700人が来場しました。極早生種の夏緑、祝、花祝などを中心とした776箱（前年比37.5%減）が上場されました。雨不足や猛暑の影響で全体的に小玉傾向になり箱数は減ったものの、1箱あたりの単価は前年産同様に高値基調の相場となりました。齋藤彰寿取締役営業部長は「お盆需要で下位等級まで引き合いが強く、堅調な滑り出しとなった。サビ果も少なく品質も良い」と語りました。



話題 あれこれ

町長と語る会日程一覧

- 東雲町… 7月23日実施
- 野 中… 8月20日実施
- 博労町… 8月23日実施
- 仲 町… 9月9日実施
- 飯 田… 9月16日予定
- 栄 町… 10月14日予定



日中の子どもたちが6年ぶりに交流

中国北京市昌平区小学生交流団が来町

当町と友好都市・中国北京市昌平区は子どもたちの国際感覚を養うことを目的に、小学生が両国を毎年交互に訪問し文化交流を図っています。今年はコロナ禍を経て、6年ぶりに実施されることになり、8月19日～21日の日程で昌平区小学生交流団18人が来町しました。19日には、葛西健人町長や今浩一議長らを表敬訪問。その後、町内の小学生たちと一緒に町ふるさとセンターでアップルファイバー入りのクッキー作り体験やりんごの葉や木の皮で染める草木染め体験を行うなど、互いの親睦と絆を深めました。

鎮魂の祈りを込めて

第58回梵天祭

町立郷土資料館で8月20日、同館に収められている資料を鎮魂供養する「梵天祭」が行われました。今年で58回目を迎える「梵天祭」は、昭和43年に開館してから毎年行っており、大善寺の大屋俊考住職による読経後、館長・高橋幸治教育長に続いて、葛西健人町長をはじめとした参列者10人が展示室を巡りました。同館では、縄文時代の生活が読み取れる土井遺跡出土品や、昔の生活用具など約6,200点の資料を展示しているほか、町指定文化財の「旧役場庁舎正面玄関」を併設しています。



※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止となる場合があります。事前に電話などでお問い合わせください。

●ばんきキッズカレンダー● 各種健診・地域子育て支援センター行事・ほか子育て支援情報

子育て支援センターは4月から板柳第一保育所鶴住と統合し、小阿弥保育所鶴住の1拠点で活動することになりました

日	時間	行事名	場所	問い合わせ
8日(水)	9:00～15:30※	子育て相談 ※オンライン相談もできます ※電話等でご予約ください	福祉センター 町民相談室	健康推進課 73-2111(内線184～186)
9日(木)	12:00～12:40※	4か月児健診・7か月児健診	福祉センター 2階 和室	
16日(木)	10:00～11:30	「遠足にでかけよう」 (親子でクッキー作り&広場で遊ぼう) 【場所】ふるさとセンター【時間】10:00～11:30 ※申込み締切…10月6日(月)	幼保連携型認定こども園 小阿弥保育所鶴住 わくわくキッズ	幼保連携型認定こども園 小阿弥保育所鶴住 77-2501
18日(土)	14:00～14:40	ちょうみんとしょかん「秋の読書週間」 おはなし会(絵本や紙しばいなど)	公民館 視聴覚室	教育委員会生涯学習課 72-1800
22日(水)	9:00～15:30※	子育て相談 ※オンライン相談もできます ※電話等でご予約ください	福祉センター 町民相談室	健康推進課 73-2111(内線184～186)
23日(木)	12:00～12:40※	1才6か月児健診	福祉センター 2階 和室	
30日(木)	10:00～11:30	子育て講習「お母さんのための小物作り」 ※申込み締切…10月20日(月)	幼保連携型認定こども園 小阿弥保育所鶴住 わくわくキッズ	幼保連携型認定こども園 小阿弥保育所鶴住 77-2501

※の時間は受付時間

■個別予防接種

「BCG」「五種混合」「麻しん・風しん」「二種混合」「日本脳炎」「ロタウイルス」「小児用肺炎球菌ワクチン」「水痘」「B型肝炎」「HPV」の予防接種については、次の指定医療機関の診療時間内にいつでも受けられます。各予防接種の“接種年齢および日時”を確認し、母子健康手帳を持って接種を受けてください。(予防票は医療機関にあります。)

◆指定医療機関

- ・渡部胃腸科内科〔予約必要〕
月～金(9:00～18:00)、土(9:00～16:00)、
日・祝(9:00～11:00)
- ・田中外科内科医院〔予約必要〕
月・火・木・金(9:00～17:00)、水・土(9:00～11:00)
- ・野宮医院〔予約必要〕
月～金(9:45～16:30)

●いきいきシルバーカレンダー● おもに65歳以上を対象とした健康づくり事業・ほか行事

日	時間	項目	場所	問い合わせ
1日(水)	10:00～11:30	ふれあいデイ(アロマ体験・イスdeヨガ)	公民館	社会福祉協議会 72-1161
6日(月)	10:00～11:00	いきいき体操教室	いきいきセンター	老人クラブ連合会 72-0965
15日(水)	10:00～11:30	ふれあいデイ(よさこい体操)	公民館	社会福祉協議会 72-1161
20日(月)	10:00～11:00	いきいき体操教室	いきいきセンター	老人クラブ連合会 72-0965
27日(月)				

※介護予防事業「ふれあいデイ」に初めて参加を希望される方は事前にお問い合わせください。
予定変更の場合もありますので、事前に通知いたします。

●みんなのカレンダー● 各種講習会・ほか行事

日	時間	項目	場所	問い合わせ
6日(月)	9:00～12:00 13:30～16:00	こころの健康相談 ※司法書士による相談は午前のみ ※3日前までに要予約	福祉センター 町民相談室	健康推進課 健康推進係 73-2111(内線185)
14日(火)	10:00～12:00	人権擁護および行政相談合同相談所	福祉センター 2階 農業委員会会議室	総務課 73-2111(内線209)
24日(金)		秋の行政特設相談所		

りんごの里の人たち

333



憧れのりんご農家を目指して 町で6人目の地域おこし協力隊員に

やざき たい が
矢崎 大我さん（野辺地町出身・27歳）

「りんごづくりは汗を流した分だけ結果が見えるので楽しい」と笑顔で話すのは、八月一日から地域おこし協力隊となった矢崎さんです。元商社勤務の矢崎さんは、自然や故郷の東北への愛着に加え、特に「りんご」への魅力を感じ、りんご生産が盛んな板柳町の協力隊に応募しました。「板柳は人も町の雰囲気も穏やかで住みやすい」と話し、休日にはバードウォッチングをはじめとするアウトドアの趣味を楽しんでいるとのこと。現在、町内のりんご農家のもとで日々りんごづくりに励む矢崎さん。「町のみなさんの支えに感謝し、これから恩返しができるよう頑張ります」と抱負を語ってくれました。

／今月の／ 見すぐり



インスタグラム連動企画
「#ふおとやなぎ」をつけた
素敵な投稿を一部ご紹介！



撮影：@tetsutype さん
場所：中央アップルモール

ねぶたとイルミネーション、そして水面への反射がとてもきれいな1枚です♪



あなたの撮った**板柳町**の写真お待ちしています！

- 1 板柳町公式アカウント @itayanagi_town をフォロー
- 2 撮影場所と「#ふおとやなぎ」をつけて投稿！



★ 9月の町税等納期★ 9月30日（火）

- 固定資産税（第3期）
- 国民健康保険税（第3期）
- 介護保険料（第3期）
- 後期高齢者医療保険料（第3期）
- 保育料（9月分）
- 町営住宅使用料金（9月分）
- 上下水道料金（8月分）
（上下水道料金口座振替日・10月3日）

※口座振替をご利用していない方は、手続き簡単で便利な口座振替のご利用をご検討ください。

今月のわんつか



今月号は「りんご灯まつり 2025」特集！迫力あるまつりをカラーでお届けすることができて嬉しいです。毎年のことですが花火の撮影が難しい…！右の写真は今年一番失敗した花火です。作品タイトルは「色鮮やかビーム」です。（和）

